

配管凍結トラブル（エコキュート・給湯器）に関するご注意

日頃よりJBRあんしん修理サポートのご利用ありがとうございます。

冬季は、エコキュート・給湯器の不具合の相談が多数寄せられます。特に、外気温が0℃以下になると、給水・給湯配管に保温工事がしてあっても配管内の水が凍結し、お湯や水が出なくなる場合があります。給湯機器は気温が下がると機器内部の凍結を防止いたしますが、接続されている配管までは凍結が防止できません。以下は、配管凍結時に起きるトラブルの例となります。

尚、配管凍結の場合、製品の故障では無い為、メーカー出張による対応はできません。あんしん修理サポートでの対応外となりますので、ご注意ください。

■よくあるトラブル① 蛇口を開いてもお湯が出ない。お湯の出る量が少ない。

貯湯タンクの給水配管/給湯配管が凍結している事が考えられます。給水配管/給湯配管が凍結するとタンク内のお湯が押し出されません（断水と同じような状態となります）

製品の故障ではございません。気温の上昇により自然に解凍するのをお待ち下さい。

【応急措置】 浴室・台所・洗面所どこか1箇所の蛇口をお湯側に開き、糸を引くくらいの水量でしばらく水を出して解凍を待つ。（解凍の時間は多少早まることがございます。）

【配管対策】 凍結防止ヒーター・保温材・断熱材を巻く。

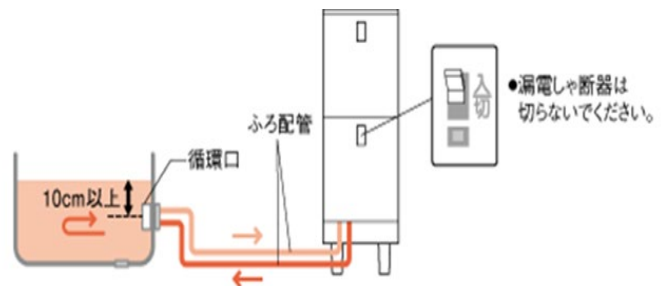
■よくあるトラブル② 自動湯張りができない。

浴槽に自動湯張りができない場合は、風呂配管凍結の可能性あります。

製品の故障ではない可能性がございますので、気温の上昇により自然に解凍するのをお待ち下さい。

【予防対策】

配管凍結の可能性のある条件の日には、入浴後排水をせずに、お風呂にお湯を残しておきます。ふろ配管の凍結予防運転を自動で行います。



■よくあるトラブル③ リモコンにエラーが表示される。

配管凍結の影響に伴い、エラーが表示されている可能性がございます。配管凍結ではなく、機器故障のケースもございますので、状況によりメーカー出張は可能ですが、機器故障ではなく凍結が原因であった場合は、あんしん修理サポート無償対応外の内容となり、出張費用などが発生することがございます。

※上記トラブルはあくまで一例となります。各メーカー取扱説明書に凍結時の注意点を記載しておりますのでそちらをまずご参照ください。